

Ⅲ-1-①

所管	保健センター
実施区分	継続

基本目標	だれもが生涯を通じ、安全、安心に暮らせるまちづくり
基本方針	母子保健対策の充実
施策の方向	リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関する健康と権利)の啓発・学習
施策の内容	だれもがリプロダクティブ・ヘルス/ライツについて正しく理解できるよう、周知・啓発を行う。

平成29年度 事業実績及び見込み	平成30年度 事業計画
<p>広報誌に、「女性の健康週間」に関する記事を掲載し、女性の健康問題について市民に啓発を行いました。</p> <p>ホームページに「女性の健康週間」掲載 3月1日～3月8日</p> <p>女性の健康力向上セミナー 美人度アップ教室の開催</p> <p>参加実績 11月28日 13人 12月7日 12人 12月13日 8人 12月20日 8人</p> <p>今後実施 1月23日 31日 2月8日</p> <p>参加見込 75人</p>	<p>広報誌に、「女性の健康週間」に関する記事を掲載し、女性の健康問題について市民に啓発を行います。</p> <p>ホームページに「女性の健康週間」掲載 3月1日～3月8日</p>

Ⅲ-1-①

所管	学校教育課
実施区分	

基本目標	だれもが生涯を通じ、安全、安心に暮らせるまちづくり
基本方針	母子保健対策の充実
施策の方向	リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関する健康と権利)の啓発・学習
施策の内容	学校現場において、子どもの心身の発達段階に応じたリプロダクティブ・ヘルス/ライツに関する教育を行う。

平成29年度 事業実績及び見込み	平成30年度 事業計画
未実施	未定

Ⅲ-1-①

所管	保健センター
実施区分	継続

基本目標	だれもが生涯を通じ、安全、安心に暮らせるまちづくり
基本方針	母子保健対策の充実
施策の方向	リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関する健康と権利)の啓発・学習
施策の内容	妊娠・出産に関する正しい知識の普及に努め、男女が互いに妊娠・出産について考え、学ぶ機会を提供する。

平成29年度 事業実績及び見込み	平成30年度 事業計画
<p>ホームページに「女性の健康週間」掲載 3月1日～3月8日</p> <p>母子健康手帳交付時に、手帳を活用し妊婦自身で健康管理をしていくよう啓発支援した。8月～個別支援プランを作成した。支援人数650人</p>	<p>ホームページに「女性の健康週間」掲載 3月1日～3月8日</p> <p>母子健康手帳交付時に、健康的なマタニティライフを過ごせるように、個別支援プランを作成する。</p>

Ⅲ-1-①

所管	保健センター
実施区分	継続

基本目標	だれもが生涯を通じ、安全、安心に暮らせるまちづくり
基本方針	母子保健対策の充実
施策の方向	リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関する健康と権利)の啓発・学習
施策の内容	父親も参加できる母子保健事業に関する各種講座の継続・展開を行う。

平成29年度 事業実績及び見込み	平成30年度 事業計画
<p>ホームページに「女性の健康週間」掲載 女性の健康問題について市民に啓発を実施。</p> <p>プレママ教室2回シリーズ年6回実施 5回終了時参加人数 妊婦参加延べ人数 96人 父親参加延べ人数 10人 実施日 5月9日(火)・18日(木)7月5日(木)・13日(木) 9月14日(木)・20日(木)11月7日(火)・17日(金) 平成30年1月9日(火)・19日(金) 今後予定 3月1日(木)6日(火) 参加見込 136人</p>	<p>ホームページに「女性の健康週間」掲載 女性の健康問題について市民に啓発を実施。</p> <p>プレママ教室2回シリーズ年12回実施予定</p>

Ⅲ-1-②

所管	保健センター
実施区分	継続

基本目標	だれもが生涯を通じ、安全、安心に暮らせるまちづくり
基本方針	母子保健対策の充実
施策の方向	女性の妊娠・出産における支援
施策の内容	妊娠中の過ごし方や出産について学ぶことのできる教室を実施する。

平成29年度 事業実績及び見込み	平成30年度 事業計画
<p>プレママ教室2回シリーズ年6回実施 5回終了時参加人数 妊婦参加延べ人数 96人 父親参加延べ人数 10人 実施日 5月9日(火)・18日(木)7月5日(木)・13日(木) 9月14日(木)・20日(木)11月7日(火)・17日(金) 平成30年1月9日(火)・19日(金)</p> <p>妊娠届出より、支援妊婦には、電話支援を実施し、不安の強い妊婦・特定妊婦等には家庭訪問実施。 家庭訪問 5件 電話支援 120件</p>	<p>プレママ教室2回シリーズ年12回実施</p> <p>妊娠届出より、支援妊婦には、電話支援を実施し、不安の強い妊婦には、家庭訪問実施していく。</p>

Ⅲ-1-②

所管	保健センター
実施区分	継続

基本目標	だれもが生涯を通じ、安全、安心に暮らせるまちづくり
基本方針	母子保健対策の充実
施策の方向	女性の妊娠・出産における支援
施策の内容	不妊治療について、相談窓口の案内や奈良県の支援制度等の情報提供を行う。

平成29年度 事業実績及び見込み	平成30年度 事業計画
ホームページに支援制度について掲載	ホームページに支援制度について掲載

Ⅲ-②-1

所管	市民協働課
実施区分	継続

基本目標	だれもが生涯を通じ、安全、安心に暮らせるまちづくり
基本方針	あらゆる暴力等の防止対策
施策の方向	DV(ドメスティック・バイオレンス)対策の充実
施策の内容	DV(デートDV含む)を容認しない社会づくりに向け、市民を対象に講演会開催や広報紙・市ホームページ等による情報発信等の意識啓発を行う。 市民協働課窓口に、DV(デートDV)の啓発リーフレットを配置し情報提供しました。

平成29年度 事業実績及び見込み	平成30年度 事業計画
<ul style="list-style-type: none"> ・市HPに「奈良県配偶者等からの暴力防止及び被害者支援基本計画」の情報を掲載し、及び広報誌で啓発しました。 ・市民協働課窓口に、DV(デートDV)の啓発リーフレットを設置し情報提供しました。 	<p>平成29年度と同じく市HPや窓口へのチラシ・リーフレット設置により情報提供していく。</p>

Ⅲ-2-①

所管	学校教育課
実施区分	

基本目標	だれもが生涯を通じ、安全、安心に暮らせるまちづくり
基本方針	あらゆる暴力等の防止対策
施策の方向	DV(ドメスティック・バイオレンス)対策の充実
施策の内容	学校現場においてデートDVを中心としたDVの防止に向け、研修を教職員に対して行うほか、児童・生徒に教育を行う。

平成29年度 事業実績及び見込み	平成30年度 事業計画
未実施	未定

Ⅲ-2-①

所管	児童福祉課・市民協働課
実施区分	継続

基本目標	だれもが生涯を通じ、安全、安心に暮らせるまちづくり
基本方針	あらゆる暴力等の防止対策
施策の方向	DV(ドメスティック・バイオレンス)対策の充実
施策の内容	DV被害者に対し、相談支援機関について情報提供を行い、市としても女性法律相談をはじめとした各種相談により、DVに関する相談を行う。

平成29年度 事業実績及び見込み	平成30年度 事業計画
<p>【児童福祉課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DVに関する相談(高齢者・障害者を除く。)を随時行っている。 DV相談件数 2件 <p>【市民協働課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月第4水曜日に開催している女性法律相談にて、DVに関する相談も取り扱っている。 DV相談件数 8件 ・電話等で相談を受けた場合は「女性センター」「こども家庭センター」の電話番号を伝えて対応している。 	<p>【児童福祉課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DVに関する相談(高齢者・障害者を除く。)を随時行っていく。 <p>【市民協働課】</p> <p>平成29年度と同じく、女性法律相談での取り扱いや、県との協力も行っていく。</p>

Ⅲ-2-①

所管	児童福祉課・市民協働課
実施区分	継続

基本目標	だれもが生涯を通じ、安全、安心に暮らせるまちづくり
基本方針	あらゆる暴力等の防止対策
施策の方向	DV(ドメスティック・バイオレンス)対策の充実
施策の内容	DV被害者のための対応・支援マニュアルの作成及びネットワークの強化により、適切な支援・保護を行う。

平成29年度 事業実績及び見込み	平成30年度 事業計画
<p>奈良県こども家庭課作成の「婦人保護・配偶者等からの暴力相談対応の手引き(H27年3月作成)」を参考に、相談業務を行った。</p>	<p>奈良県こども家庭課作成の「婦人保護・配偶者等からの暴力相談対応の手引き(H27年3月作成)」を参考に、相談業務を行っていく。</p>

Ⅲ-2-②

所管	商工振興課・市民協働課
実施区分	継続

基本目標	だれもが生涯を通じ、安全、安心に暮らせるまちづくり
基本方針	あらゆる暴力等の防止対策
施策の方向	ハラスメント対策の推進
施策の内容	事業者を対象に、セクシュアル・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント及びパタニティ・ハラスメント等の防止に向けた取り組みや、相談体制の整備について、啓発を行う。

平成29年度 事業実績及び見込み	平成30年度 事業計画
香芝市企業内人権教育推進協議会で情報提供 ・香芝市企業内人権教育推進協議会 会員59社 7月3日(月)開催	香芝市企業内人権教育推進協議会で情報提供 ・香芝市企業内人権教育推進協議会 会員59社 開催日未定

Ⅲ-2-②

所管	市民協働課
実施区分	継続

基本目標	だれもが生涯を通じ、安全、安心に暮らせるまちづくり
基本方針	あらゆる暴力等の防止対策
施策の方向	ハラスメント対策の推進
施策の内容	ハラスメントの被害者に対し、相談支援機関について情報提供を行い、女性法律相談をはじめとした各種相談業務により、セクシュアル・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント及びパタニティ・ハラスメント等に関する相談を行う。

平成29年度 事業実績及び見込み	平成30年度 事業計画
<ul style="list-style-type: none"> ・窓口相談機関のリーフレットを設置し、啓発している。 ・女性専用の法律相談を毎月開催している。 (相談日) 毎月第4水曜日 (相談人数) 1日6人一人30分 (相談時間) 1回30分 (相談員) 女性の弁護士 (相談件数) 37件 (うちDV相談件数) 8件 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度と同じく女性法律相談を開催していく。

Ⅲ-3-①

所管	介護福祉課
実施区分	継続

基本目標	だれもが生涯を通じ、安全、安心に暮らせるまちづくり
基本方針	だれもが安心して暮らせる社会づくり
施策の方向	高齢者に対応した福祉環境の整備
施策の内容	高齢者やその家族が、地域で安全・快適に生活できるように、「香芝市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画」に基づき、高齢者に対する支援体制や介護サービスの充実を図る。

平成29年度 事業実績及び見込み	平成30年度 事業計画
<p>高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自立した日常生活を営むために、医療、介護、予防(介護予防)、住まい、生活支援の5つのサービスを一体的・継続的に提供される地域包括ケアシステムの構築に重点的に取り組んできました。</p> <p>地域包括ケアシステムの構築を主要施策とするなかで、介護サービス提供基盤整備の充実をはかり、指定特定施設を2ヶ所、認知症対応型共同生活介護(グループホーム)を1ヶ所、24時間サービス提供体制である定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所も新たに整備しました。</p>	<p>平成30年4月の介護保険制度の改正を踏まえ、これまで本市が取り組んできた高齢者施策を継承しながら、団塊の世代がすべて後期高齢者となる平成37年(2025年)を見据え、地域包括ケアシステムを推進、強化させていくことを目標として、計画の理念や施策の方向性を明示しています。</p> <p>・ 地域包括ケアシステムの推進・強化に向けた基本目標</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 自立支援・介護予防・重度化防止の推進 (2) 日常生活を支援する体制の整備 (3) 在宅医療・介護連携の推進 (4) 生活支援体制整備の推進 (5) 認知症施策の推進 (6) 地域ケア会議の推進 (7) 社会参加と生きがいづくりへの支援 (8) 介護保険制度の円滑な運営

Ⅲ-3-②

所管	社会福祉課
実施区分	継続

基本目標	だれもが生涯を通じ、安全、安心に暮らせるまちづくり
基本方針	だれもが安心して暮らせる社会づくり
施策の方向	障がいのある人に対応した福祉環境の整備
施策の内容	障がいのある人が、地域で安全・快適に生活できるように、「香芝市障がい者計画」に基づき、障がいのある人に対する理解の促進や支援体制の充実を図る。

平成29年度 事業実績及び見込み	平成30年度 事業計画
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が給付をしている障害福祉サービスの中に、支援を必要とする障がいのある子どもに対して、発達支援を行う放課後等デイサービスがあるが、同サービスは、子育ての悩み等に対する相談を行ったり、ケアを一時的に代行する支援を行うことで、保護者の支援を図ることも目的としている。 29年度見込み 実利用者数:270人 利用件数:3,300件 ・ 市が実施している日中一時支援事業は、障がい者等の日中における活動の場を確保し、障がい者等の家族の就労支援及び障がい者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を目的としている。 29年度見込み 実利用者数:40人 利用件数:430件 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 放課後等デイサービス 実利用者数:300人 利用件数:3,600件 ・ 日中一時支援事業 実利用者数:45人 利用件数:480件

Ⅲ-3-③

所管	保健センター
実施区分	継続

基本目標	だれもが生涯を通じ、安全、安心に暮らせるまちづくり
基本方針	だれもが安心して暮らせる社会づくり
施策の方向	生涯を通じた健康支援
施策の内容	性別の違いによる特定疾病等の対策を推進し、がん検診等の受診者率の向上を図る。

平成29年度 事業実績及び見込み	平成30年度 事業計画
<p>成人期、高齢期における健康づくりを支援しました。</p> <p>(1)平成29年12月末現在</p> <p>①子宮頸がん検診</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子宮頸がん検診受診者数 798人(対象者 17,554人) ・子宮頸がん及び体部がん受診者数 72人(対象者 17,554人) ・子宮頸がん検診受診率 5.0% <p>②乳がん検診</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳がん検診受診者数 582人(対象者 14,098人) ・乳がん検診受診率 4.1% <p>③骨密度測定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・骨密度測定受診者数 406人 <p>さらに受診者を増やし、がんの早期発見に努めます。個別通知や広報紙で検診の勧奨を行い、受診を促します。</p> <p>(2)平成29年度末(見込み)</p> <p>①子宮頸がん検診</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子宮頸がん検診受診者数 1,000人(対象者 17,554人) ・子宮頸がん及び体部がん受診者数 82人(対象者 17,554人) ・子宮頸がん検診受診率 6.2% <p>②乳がん検診</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳がん検診受診者数 900人(対象者 14,098人) ・乳がん検診受診率 6.4% <p>③骨密度測定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・骨密度測定受診者数 520人 	<p>成人期、高齢期における健康づくりを支援します。</p> <p>①子宮頸がん検診</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子宮頸がん検診 個別検診・集団検診 ・子宮頸がん及び体部がん検診 個別検診・集団検診 <p>②乳がん検診</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳がん検診 個別検診・集団検診 <p>③骨密度測定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・骨密度測定 <p>受診勧奨を行い、がんの早期発見に努めます。個別通知や広報紙で検診の勧奨を行い、受診を促します。</p>